



- ①よさを伸ばし合う子ども
- ②つながりを大切にする子ども
- ③自らとふるさとを拓く子ども



明日は卒業式 ～6年生のみなさん 卒業おめでとう!～

いよいよ明日は卒業式。6年生とお別れの日です。これまで何度も卒業式の歌練習に励んできました。明日は、それぞれの道へ旅立つ6年生のために、これまでお世話になった感謝の気持ちを歌に込めて送り出しましょう。在校生にとっても思い出に残る卒業式であってほしいと願っています。

さて、6年生が卒業した後は、5年生が中心となって協力して清掃や委員会活動などを頑張らなくてはなりません。これまでは6年生に支えられてきました。これからは6年生から学んだことを実践していくことが求められます。自分から積極的に行動することで学校全体の動きがよくなっていきます。周りをよく見て何が必要か、自分がどう動かなければならないのかをよく考え、行動に移しましょう。

よりよい八森小学校をつくっていくことが、6年生への恩返しになるはずです。



＜3月12日(火)、6校時に卒業式の式場準備を行いました＞

卒業証書授与式次第

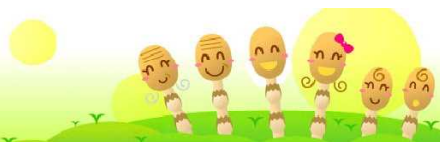
※保護者受付は8:45～、児童玄関からお入りください。

卒業生写真撮影	9:05
在校生入場	9:30
保護者入場	9:50
来賓入場	9:53
卒業生入場	9:55
卒業証書授与式	10:00～11:00



- | | |
|--------------|-----------|
| ①開式の言葉 | ⑦記念品贈呈 |
| ②国歌斉唱 | ⑧祝詞披露 |
| ③卒業証書授与 | ⑨お別れの言葉 |
| ④校長励ましの言葉 | ⑩校歌「友よ」斉唱 |
| ⑤教育長お祝いの言葉 | ⑪閉式の言葉 |
| ⑥PTA会長お祝いの言葉 | |

学級で最後の学活	保護者の皆さんも教室へ
帰りの会・見送り準備	11:00
卒業生見送り	11:20
スクールバス出発	11:50



6年生の保護者の皆様へ

学校報は、6年生には今回が最終号となります。何事にも誠実に取り組む6年生、男女問わず共に協力し合っている6年生でした。お子さんの成長を温かい目で見守り、本校の教育活動にご理解・ご協力くださった保護者の皆様に感謝します。

最後に「最後のお願い」です。3月31日までは八森小学校の児童です。4月からの新生活を気持ちよくスタートできるように、春休みの過ごし方には気を配っていただきますようお願いいたします。



1年生もがんばります。

明後日、卒業式が行われます。卒業生は、卒業式で、卒業生としての最後の学業を終えます。卒業生は、卒業式で、卒業生としての最後の学業を終えます。卒業生は、卒業式で、卒業生としての最後の学業を終えます。



今週の一枚

写真でふい返る ～6年生との思い出～



新任式



児童会
総会



森山園
大動物



家庭科
クラブ



2学期
始業式



親子で
ジョギング



なべっこ会



学習会
発表



地区
児童会



5・6年
合同体育



おたのしみ
会



卒業式
練習



6年生のみなさん、
ありがとう！

卒業の歌に想う

先日、体育館で卒業式練習をしていたとき、窓外に目をやると、春を思わせるような穏やかな陽気に、ふわふわと雪が舞っていました。まるで桜の花びらが春風に乗って、舞い散っているような錯覚に陥りました。そのとき、ふっと心に浮かんだのが、この歌の歌、「遙か」でした。この歌は、教員生活最後の学級担任を務めた中学3年生の卒業式の歌でした。

4月に赴任して受け持った3年生でしたが、その中に特に気になる生徒がいました。家庭訪問をする、若い両親でしたが、我が子を心配し、子どもとの関わりを積極的にとることに努めている様子がよく伝わってきました。子に対する親の本気と情熱は絶対に伝わることを信じて、それを継続することを確認しました。

もちろん、学校でも積極的に関わりました。1学期の最初はぶつかることが度々でしたが、そのうち諫め、さらに諭しと、少しずつ意思疎通がとれるようになり、2学期には進路相談で、「好きな英語を生かしたい」と話してくれました。目標が明確になったことで、生活も落ち着き、学習にも身が入り、高校も希望校へ進むことができました。

卒業式、式の最後は卒業生の歌、「遙か」。男子生徒の中で真っ先に泣いたのは、彼だった気がします。高校では語学留学も果たし、英語を専攻する大学に進学したことも風の便りで聞きました。両親の思いが伝わったのだと嬉しくなりました。これから子どもたちの人生は始まったばかりです。これから先、思うようにいかないこともあるはずですが、くじけそうになったとき、支えとなるのは一番近くにいる家族です。

明日迎える卒業式、新たなステージへと進む7名の卒業生ですが、人生のゴールはまだまだ遙か先。充実した人生を送られることを祈念しています。

